

文化財庭園保存技術者協議会 会報

2004. 11 第5号

編集・発行：文化財庭園保存技術者協議会（代表：玉根徳四郎）

〒600-8361 京都市下京区大宮通花屋町上ルNP0 みどりのまちづくり研究所内

TEL. 075-341-2600 FAX. 075-361-0961

評議会連絡所：〒606-8371 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 京都造形芸術大学日本庭園研究センター

TEL. 075-791-9018 FAX. 075-791-9342

東京 連絡所：〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 1-6-3 福田ビル 3F 文化財庭園保存技術研究センター

TEL. 03-3202-5233 FAX. 03-3202-5394

文化庁主催シンポジウム

文化財保存技術 2004 伝統的な文化財を守り伝える「伝統の名匠」開催のご案内

選定保存技術団体 23 団体が一同に会し、各団体がその保存・伝承活動や後継者育成の取り組みについての報告が行われます。当協議会も、研修会での活動状況のパネルや道具等の展示を予定しております。なお 19 日（日）11:15～11:30 は、準会員片石高幸氏より事例報告を行います。他団体との情報交換の絶好の機会ですので是非ご参加下さい。

日程：平成 16 年 12 月 18 日（土）11:00～17:00

19 日（日）10:30～15:00

場所：京都市勧業館（みやこメッセ）
京都市左京区岡崎成勝寺町 9-1

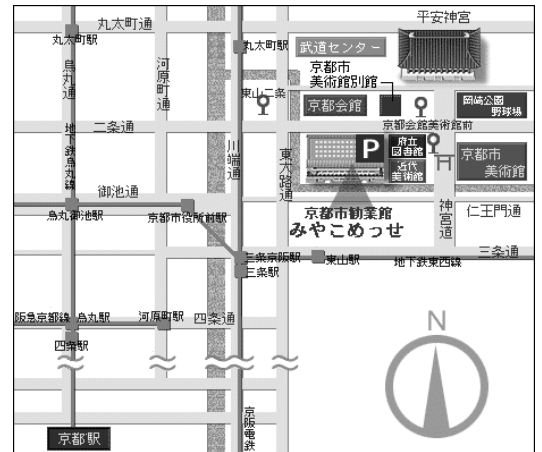
主催：文化庁

共催：京都市／京都市教育委員会／

独立行政法人国立博物館 京都国立博物館

協力：全国文化財保存技術連合会

御関心のある方は参加申込書に必要事項を御記入頂き、当協議会事務局まで FAX もしくは郵送にてお申し込み下さい。



京都市営地下鉄東西線 東山駅下車徒歩約 10 分

平成 16 年度 特別技能研修のご案内

特別技能研修は、後継者育成事業として研修会員を対象に技術の向上を図る研修です。

昨年、一昨年と月に 1 度京都御苑内旧九条邸庭園（捨翠亭）において、当協議会評議会会員による監修のもと、正会員、準会員の方を講師に迎え、地割管理技術ならびに植栽管理技術を中心に実施しました。環境省京都御苑管理事務所・財団法人京都御苑保存会の皆様に多大な御支援、御援助をいただき円滑に研修がすすめられ、管理計画、管理報告書の作成、剪定管理実技を行い、高い成果をあげることができました。

今年度は当協議会会員が管理されている庭園を研修会場として、庭園管理技術の見学、現地での技能研修を予定しております。日程や会場、研修内容の詳細につきましては現在調整を行っております。詳細が決まり次第ご案内いたします。

平成 16 年度総会、第一回研修会開催される

平成 16 年 6 月 18 日（金）京都市南禅寺大寧軒において文化庁、京都府、京都市、南禅寺からの来賓を迎え、出席者 75 名（うち委任状出席者 36 名）で総会を開催しました。

まず事務局長代理松原法昭氏より開会の宣言があり、そのあと代表玉根徳四郎氏より挨拶がありました。続いて文化庁記念物課主任文化財調査官本中眞氏、南禅寺宗務総長杉村氏より来賓のご挨拶をいただきました。議事は総会資料に基づき、平成 15 年度事業報告、同決算報告、同監査報告、平成 16 年度事業計画、同予算、そして会員資格審査報告がありました。また、最後に本中氏より文化財保護法の一部を改正する法律案の概要の説明がありました。

総会に引き続き評議会会員安原啓示氏による「文化財庭園とその保存技術」についての教養研修を行いました。実際に携わってこられた全国文化財庭園の現場において、庭園所有者、管理者、保存修理担当者の人々と様々な問題解決にあたってきたご経験談を事例にあげての講義がありました。その後、南禅寺光雲寺庭園に場所を移動

し、実地技能研修を行いました。評議員尼崎博正氏より庭園の特徴、歴史的変遷について解説があり、その後庭園を維持されている所有者の方と実際に庭園の管理を手掛けておられる正会員加藤末男氏そして会員諸氏とそれぞれの立場から議論が交わされました。

翌19日(土)と20日(日)午前中、京都御苑内旧閑院宮庭園において出席者22名で実地技能研修を開催しました。

昨年、一昨年と二カ年かけ、植栽管理による旧九条邸庭園の空間骨格づくりを行ってきました。その第一段階である空間構成を終えて、今回会場を旧閑院宮邸庭園に移しました。最初に評議員尼崎博正氏より庭園の特徴、歴史的変遷の説明を受け、どのように庭園空間を構成していくか正会員を中心に会員諸氏と討議し、植栽管理の実技研修を進めました。庭園の大きな部分を占める池を中心に護岸及び汀線、中島部を明確にさせ、低木や中木類の剪定により空間作りを行いました。

20日(日)午後は、名勝白沙村荘庭園の見学を行いました。京都府文化財保護課専門員石田裕二氏の御指導により、所有者の方を交え、技術者を含めた各々の立場から文化財庭園の保存の取り組みについて議論がなされました。



総会



教養研修



南禅寺光雲寺庭園 実地技能研修



旧閑院宮庭園 実地技能研修

第2回教養研修及び実地技能研修開催される

●名勝頼久寺庭園及び名勝津山藩別邸庭園（衆楽園）研修

平成16年8月21日(土)22日(日)、岡山県高梁市及び津山市において出席者19名で高梁市教育委員会との共催により開催しました。研修の目的は名勝庭園の維持管理状況を見学し現地担当者との意見交換を行ない、また頼久寺庭園において来年度実地技能研修対象予定地として今後の庭園のあるべき姿について所有者と評議員、関係者、協議会員、市民とともに議論し、その中で方向性や課題を抽出し今後の活動計画を検討するためでした。

21日(土)は高梁市頼久寺において公開講座で教養研修を開催しました。高梁市教育委員会教育長長船勝巳氏より開会の挨拶があり、事務局長代理山田拓広氏より開催経緯の説明がありました。高梁市文化交流館学芸員加古一郎氏より頼久寺庭園の歴史的変遷の講義があり、続いて評議員尼崎博正氏による頼久寺庭園管理のあり方について講義がありました。

庭園見学ののち、監事真鍋建男氏より今後の頼久寺庭園のあり方について問題提起があり、討論が行われました。場所を移動し高梁市文化交流館学芸員平見郡司氏のご指導により石火屋伝統建造物保存地区及び史跡備中松山城の見学を行いました。

翌 22 日(日)は津山市名勝津山藩別邸庭園(衆楽園)及び津山城隅櫓復元状況の現地技能研修を開催しました。評議員尼崎博正氏による歴史の変遷、庭園の特徴について解説があり、津山市教育委員会主事豊島雪絵氏のご指導で見学を行いました。



教養研修



津山市名勝津山藩別邸庭園 現地技能研修会

平成 16 年度技能技術錬磨事業開催される

平成 16 年 10 月 15 日(金)16 日(土)、岩手県前沢町太田家住宅「太幸邸」において評議員中村一氏監修、代表玉根徳四郎氏を筆頭に出席者 17 名で技能技術錬磨事業を開催しました。

昨年度に引き続き、所有者である太田氏、白鳥梅の会、前沢町役場、正会員山中功氏・徳村盛市はじめ会員諸氏と庭園をどのように骨格づくりしていくか討議し、管理実技がすすめられました。今回は、二カ年計画の最終仕上げとして庭園を取り巻くヒノキ、スギ、モミジ、アカマツ等高木類の剪定を行い、圧迫感のある空間に日差しを取り入れ奥行きをもたせ、流れ、石組の存在を明らかにしました。



意見交換の様子



景観整備作業

第1回文化財庭園フォーラム開催される

平成 16 年 10 月 16 日(土)午後、岩手県指定文化財太田家住宅「太幸邸」にて、17 日(日)岩手県前沢町ふれあいセンターにて前沢町教育委員会・太幸邸「白鳥梅の会」・当協議会による実行委員会主催で第 1 回文化財庭園フォーラムを開催しました。

16 日(土)午後は管理技術見学会として公開し、京都府文化財保護課専門員石田裕二氏のご指導により、庭園の特徴、研修内容の説明がなされ、文化財庭園として地域の方々への理解を深めました。「太幸邸」庭園は二カ年におよぶ会員諸氏の技能により、新しい息吹が吹き込まれ、文化財庭園としての価値をより一層高めることができました。

17 日(日)シンポジウムの第一部講演会「文化財庭園の世界」では文化庁記念物課主任文化財調査官本中眞氏より「日本の名勝について-自然・庭園・文化的景観-」の表題で、日本の名勝の事例と景観の特徴に関する講演がありました。つづいて東北芸術工科大学教授田中哲雄氏より「文化財庭園の技術-発掘庭園に学ぶ-」について、

発掘された庭園から各々の時代、地域の庭園の特徴に関する講演がありました。そして長岡造形大学名誉教授宮沢智士氏より「住まいと庭」について、文化財建造物の特徴と庭園の関係に関する講演がありました。

第二部パネルディスカッション「文化財庭園に住まう」ではコーディネーターに文化財指定庭園保護協議会会長樋渡達也氏、パネラーに毛越寺執事長藤里明久氏、盛美園園主清藤茂夫氏、太田家住宅太田玲子氏、長岡造形大学教飛田範夫氏をむかえ、地球環境の変化や庭園を取り巻く周辺の環境変化への対応、日常の維持管理をどのように行っているか等々が討論がされました。最後に評議員会中村一氏より閉会の挨拶がありました。



見学会



パネルディスカッション

事務局より

代表 玉根徳四郎氏 が平成 16 年度文化庁長官表彰

文化庁では、文化活動に優れた成果を発揮し、日本の文化の振興に貢献した方々を対象に、文化庁長官表彰を行っており、本年度は当協議会代表玉根徳四郎氏が選出され、去る平成 16 年 12 月 1 日に東京如水会館で表彰式が行われました。

平成 16 年度新規加入会員の紹介

平成16年度は、新たに10名の技能会員が加わり延67人の技術者となりました。ここに新規会員になられた方をご紹介します。

●賛助会員

むつみ造園土木(株) 秋田県所在

川田 一郎 香川県在住

●技能会員

会員種別	氏名	所属	所在	備考
準会員	福永 邦昭	福永庭苑	長野県	
準会員	木船 昌夫	庭 木船	京都府	彦根藩下屋敷庭園
研修会員	杉村 文夫	むつみ造園土木(株)	秋田県	
研修会員	加藤 友規	植弥加藤造園(株)	京都府	南禅寺
研修会員	三宅 康夫	三宅造園	岡山県	頼久寺
研修会員	大音 明博	(有)重兼造園	福井県	西福寺
研修会員	桃井 雅彦	(有)桃井造園	北海道	
研修会員	中川 源蔵	中川造園	滋賀県	慶雲館
研修会員	後藤 幸雄	(有)後藤造園	北海道	
研修会員	中川 茂樹	中川造園	滋賀県	

編集後記: ▼今年も残すところあとわずかになりました。今年度の研修会も次回の京都市内と、2月に開催予定の関東地方での研修会の2回を残すのみとなりました。2月研修会につきましては、詳細が確定次第、ご案内申し上げます。また、ますます充実した研修会にしていくために、皆様からのご意見を頂きたいと考えております。研修会場・研修内容等、何かお気付きの点がございましたら、是非事務局までご提案下さいませ。

玉根徳四郎代表、文化庁長官表彰誠におめでとうございます。日本庭園文化の発展と後継技術者の育成に今後さらなるご尽力をお願い申し上げます。▼